

略 歴 書

(公表用)

(ふりがな) 氏 名	(すずき しんたろう) 鈴木 慎太郎
学歴・取得学位	2000年3月 名古屋大学法学部卒業 2002年3月 名古屋大学大学院法学研究科修士課程修了 ・法学修士 2005年3月 名古屋大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学 2008年5月 南カリフォルニア大学ロースクール修了 ・LL. M.
職歴	2005年4月 名古屋大学大学院法学研究科特任講師 (～2007年7月) 2009年4月 愛知学院大学法学部講師 (～2012年3月) 2012年4月 愛知学院大学法学部准教授 (～2019年2月) 2016年4月 ペンシルベニア大学ロースクール 客員研究員 (～2017年3月) 2019年3月 愛知学院大学法学部教授 (～現在)
業績	(著書、論文、判例評釈・翻訳等) 鈴木慎太郎「生殖医療技術と身体の資源化・商品化—身体をめぐる所有と交換の法秩序に関する一考察—」法の理論 38号 (2020年) 鈴木慎太郎「法なき規制 —医学系研究規制におけるハード・ローとソフト・ロー—」愛知学院大学論叢・法学研究 60巻1・2号 (2019年) 鈴木慎太郎「自分の臓器を売ることは許されるべきか？」瀧川裕英編『問いかける法哲学』(法律文化社、2016年) (講演・口頭発表等、学会・社会活動) 日本法哲学会、日本生命倫理学会、日米法学会、日米法学会会員 名古屋大学大学院医学系研究科生命倫理審査委員会 臨床観察研究専門審査委員会委員 国立長寿医療研究センター治験審査委員会 ・中央治験審査委員会委員 (実務実績 [取扱業務等]) なし
プロフィール (URL)	https://aris.agu.ac.jp/aiguhp/KgApp?resId=S000285

※ ご所属の事務所等の個人紹介ページに上記事項が記載されている場合には、プロフィール欄に当該ページのURLをご記入頂き、「プロフィール参照」と記載して頂ければ結構です。